

平成24年度 高冷地水稻生育速報(第9報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(7月31日調査)

品種名	年度	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色		葉齢
				葉色板	SPAD値	
コシヒカリ	本年	90.6 (93%)	503 (109%)	4.8 (+0.1)	35.4 (+1.9)	12.6 (-0.9)
	前年	97.5	462	4.7	33.5	13.5
ひとめぼれ	本年	87.1 (91%)	527 (125%)	5.0 (+0.6)	39.2 (+2.6)	12.5 (-2.3)
	前年	95.8	422	4.4	36.6	14.8
たかやまもち	本年	—	—	—	—	—
	前年	—	—	—	—	—
ひだほまれ	本年	91.0 (91%)	346 (141%)	5.1 (+0.3)	39.0 (-1.6)	13.0 (-2.2)
	前年	99.9	246	4.8	40.6	15.2

栽培条件: 移植5月17日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a
()内の数値は対前年値

品種名	現在の状況	予想される出穂期	平年の出穂期	平年との差
コシヒカリ	7月31日出穂始め	8月2～5日	8月8日	3～6日早い
ひとめぼれ	7月28日出穂始め	8月1～2日	8月5日	3～4日早い
たかやまもち	出穂期 7月27日	—	7月29日	2日早い
ひだほまれ	7月27日出穂始め	8月1日	8月3日	2日早い

平年の出穂期: 平成17～23年調査(移植5月17日)

2. 生育状況と当面の管理

1) 気象概況

7月第5半旬の降雨日は21日のみで、降水量は平年を下回ったが、日照時間は短く平年を大幅に下回った。また、日最高気温が平年をわずかに下回り、日平均気温は平年並みとなった。

2) 生育状況

「たかやまもち」は7月27日に出穂期となったため、今回の調査を中止した。

草丈は、短めで推移しており、前年対比91～93%となっている。茎数は、減少が激しいものの、やや穂数不足であった前年を上回っている。葉色は、葉色板、SPAD値とも「コシヒカリ」でやや値が低い。葉齢は、依然として遅れており、前年と比較すると0.9～2.3と大幅に値が低い。

3) 病害虫等の発生状況

イナゴの幼虫が多く見られ、他にもセジロウンカ、斑点米カメムシ類、イネドロオイムシ、イネツトムシが見られる。斑点米カメムシ類は例年より多く見られる。紋枯病は、罹病株が増加するとともに病状が徐々に進行している。

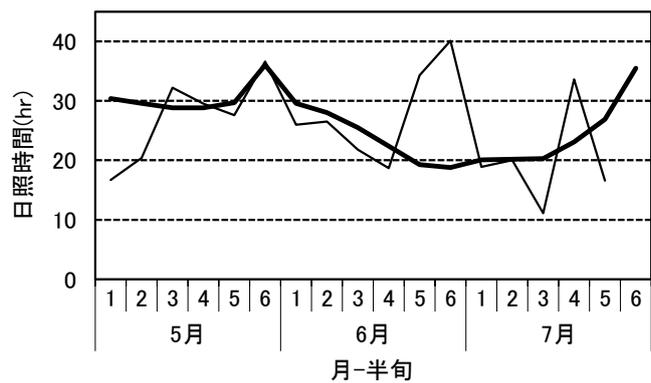
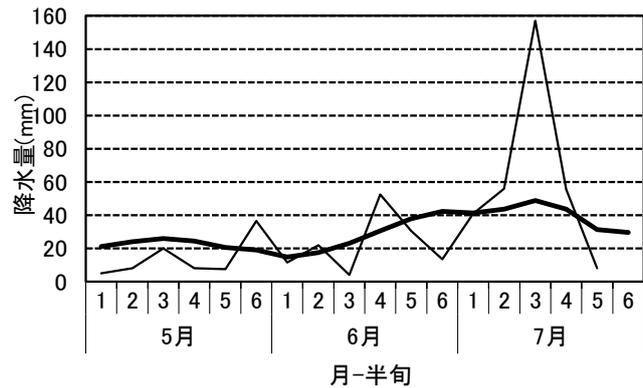
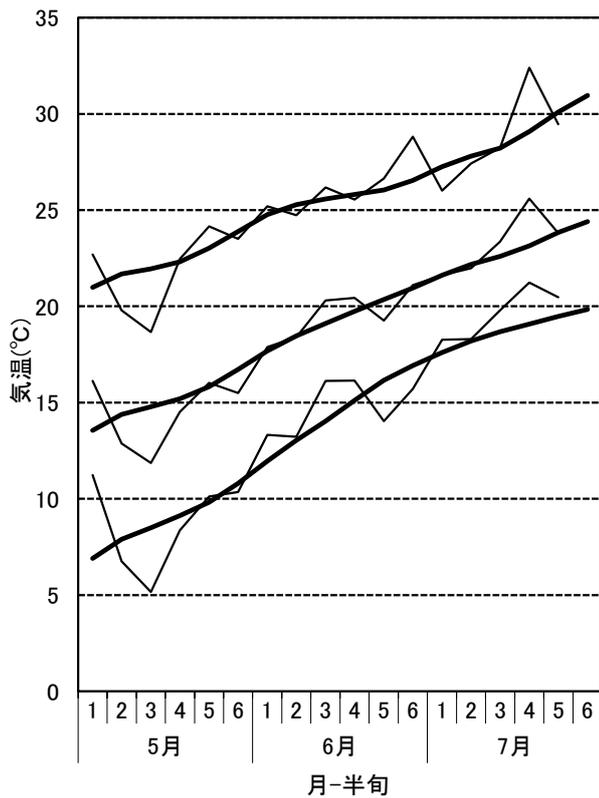
4) 今後の管理

出穂期は、「たかやまもち」で2日早く、その他の品種でも予想される出穂期は全般に平年より早くなっている。ただし、品種や生育によって状況は大きく異なると思われるので注意が必要である。斑点米カメムシ類の防除は、出穂期の変動に合わせて適期に行うこと。出穂～開花期は、水分を多く必要とするので、常時湛水で管理する。

<参考> 前回調査時(7月24日)の生育概況

品種名	年度	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色		葉齢
				葉色板	SPAD値	
コシヒカリ	本年	81.1 (94%)	579 (121%)	4.5 (-0.3)	39.4 (+1.8)	12.0 (-0.8)
	前年	90.7	504	4.2	34.1	13.1
	平年	86.5	478	4.8	37.6	12.8
ひとめぼれ	本年	74.9 (89%)	558 (111%)	5.3 (+0.4)	42.6 (+3.9)	12.0 (-1.1)
	前年	86.0	449	4.7	37.4	14.3
	平年	84.4	504	4.9	38.7	13.1
たかやまもち	本年	78.7 (92%)	471 (111%)	5.3 (-0.1)	42.5 (+0.8)	12.1 (-1.0)
	前年	90.2	386	5.1	41.1	14.2
	平年	85.8	426	5.4	41.7	13.1
ひだほまれ	本年	77.4 (87%)	403 (126%)	5.2 (+0.0)	40.3 (+0.7)	12.6 (-1.1)
	前年	87.3	266	5.3	39.9	14.8
	平年	89.4	321	5.2	39.6	13.7

<参考> 半旬別気象図(高山市アメダス, 7月25日現在)



— 平年(1981~2010年) — 本年(2012年)

岐阜県中山間農業研究所
 TEL 0577-73-2029
 FAX 0577-73-2751
<http://www.cc.rd.pref.gifu.lg.jp/k-agri/>